

- | | |
|-----|---|
| 問1 | 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？ |
| 問2 | 663年、日本が朝鮮半島での拠点を維持するために兵を送り、唐・新羅連合軍と戦った国を何という？ |
| 問3 | 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？ |
| 問4 | 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？ |
| 問5 | 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？ |
| 問6 | 奈良県の法隆寺などが代表する、現在世界で最も古い建物群のことを何という？ |
| 問7 | 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？ |
| 問8 | 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？ |
| 問9 | 飛鳥時代、仏教の採用をめぐって蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？ |
| 問10 | 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？ |
| 問11 | 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？ |
| 問12 | 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？ |
| 問13 | 672年に天智天皇の死後、後継をめぐって起きた内乱を何という？ |
| 問14 | 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？ |
| 問15 | 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？ |
| 問16 | 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？ |
| 問17 | 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？ |
| 問18 | 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？ |
| 問19 | 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？ |
| 問20 | 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？ |
| 問21 | 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？ |
| 問22 | 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？ |